

ニューノーマルにおいて サステナビリティに取り組むべき理由

講師

遠藤 理恵

株式会社セールスフォース・ジャパン
執行役員 サステナビリティ&コーポレートリレーション

国際協力銀行と国際交流基金を経て、NPO 法人国連 WFP 協会にて世界の飢餓と貧困の撲滅に向けて企業・団体とのパートナーシップ構築に取り組む。

2007年セールスフォース入社。

社会貢献部門を経て、2019年より現職。

国内におけるサステナビリティ戦略の策定・実行を主な役割とする。



当社は、創業当初より「ビジネスは社会変革のための最良のプラットフォームである」というビジョンを持ち、イノベーティブな企業文化を育んできました。これからの新しい社会に求められるのは、あらゆるステークホルダーの利益を総合的に考慮した経営です。

コロナ禍後を見据えたニューノーマルの時代に入り、どこから手を付けようかと悩むところではありますが、今こそ一人一人が社会における役割を問い直し、持続可能な社会づくりを実践していくタイミングと考えています。このサステナビリティに対する考え方の進化について、国際社会の脱炭素の潮流や、*セールスフォースの事例を交えてご紹介します。

※セールスフォース：企業と顧客を営業、サービス、マーケティングなどの様々な接点でクラウドを使ったプラットフォームでつなぎ、カスタマーエクスペリエンスの変革を推進する企業

日時

2022. 3. 9 (水) 18:00~19:00

会場・定員

オンラインセミナー (Zoom 開催) ・450名

申し込み

以下の申し込みフォームまたは、QRコードから3月4日(金)までにお申し込みください。(開催までに参加URLをお送りします)
<https://forms.gle/iZUM5kv2t2gGqUz27>



◆ 公開セミナーとして開催されますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センターバイオデザイン部門
医工連携イノベーション推進事業